



7 口加高校フレイル予防教室

口加高校1年生の福祉健康サポート隊3人が探究学習で学んだフレイル予防について、介護予防グループの万年青会員さんと野田小学校児童に対して教室を開催しました。

フレイル予防ミニ講座や具雑煮づくりなど世代間交流を楽しみながら、フレイルについて理解でき、参加者全員が満足して教室は終了しました。

※フレイルとは、年齢とともに筋力や気力、人とのつながりが弱くなった状態のことです。早めに気づき、運動・栄養・交流を意識することで、元の元気な状態に戻ることができます。

いつまでもお元気で ～100歳おめでとうございます～

相川 和子さん(西有家町)
大正14年12月14日生まれ



高橋 キサさん(西有家町)
大正15年1月4日生まれ



平 スエさん(口之津町)
大正15年1月13日生まれ



5 454人の二十歳の門出を祝う

1月4日、二十歳のつどいを開催しました。

出席者352人に松本市長は「皆さんの持つ温かい心と豊かな人間性を今後の経験を通じてさらに磨きをかけ、社会で活躍することを期待しています」とエールを送り、中山 和磨さん(有家町)に記念品を贈呈しました。

二十歳の誓いでは、松尾 しずくさん(口之津町)が「二十歳を迎えた今、自分の判断と行動に責任を持ち、社会の一員として誠実に生きていかなければならない。眞実を見極める力と、人の心に寄り添う優しさを兼ね備えた大人を目指したい」と決意を述べました。

閉会後、会場周辺では華やかな振袖や真新しいスーツなどに身を包んだ参加者が友人らと久々の再会を喜び、笑顔を浮かべながら談笑や記念写真をするなどしてお互いの門出を祝福しました。

Focus in 南島原

市内各地で行われたイベントやまちの話題をお届けします。



左から高木監督、柴田市サッカー協会会長、松本市長、江川選手
写真:株島原新聞社 提供

2 高木監督と江川選手が寄附金を贈呈

今季J1昇格を果たしたV・ファーレン長崎の高木 琢也監督(北有馬町出身)と江川 淳清選手(深江町出身)から「南島原市の未来ある若者たちのために使ってほしい」との意向から寄附金が贈呈されました。



1 決意を新たに消防出初式

1月5日、消防出初式を開催しました。

永田消防団長は「災害はいつ襲ってくるかわからない。南島原の防人としていつでも対応できるように防災体制の整備と消防技術の向上に努めていきたい」と話しました。

式典後の分列行進では幼年消防クラブも参加し「火遊びは絶対にしません」と誓いました。その後、有家漁港で一斉放水を行い、火災のない1年を願いました。



左から松本市長、林田副会長
(要望書提出時)

4 自治会長連合会から要望書提出

11月17日、自治会長連合会から自治会活動や市内道路整備に関する要望など計9項目の要望書が提出されました。

12月22日、市長から要望書に対する回答を行い、栗田会長は「市が掲げるこれからも住み続けたい住んでみたいまちの実現に向けて、自治会としても市とともに頑張っていきたい」と話されました。



3 市政懇談会「自治会長連合会と懇談」

12月22日、各町自治会長で構成される自治会長連合の皆さんと松本市長との市政懇談会を開催しました。今回は、高規格道路など交通手段の拡充・交通支援施策についてをテーマに意見交換を行いました。

参加者からは、要望状況や今後の展望や活用などについて意見をいただきました。今後もいただいた意見を踏まながら、市全体が安心・安全で活気のある道路ネットワークの形成を推進していきます。

懇談会の詳細は、市ホームページに掲載しています。



市HP